

核兵器をなくそう！ 被爆者を支援しよう！

核兵器廃絶 ネットワークみやぎ

核廃絶ネット通信

第2号

2021年

4月5日発行

第1回会議を行いました

3月22日、福祉プラザにて「核兵器廃絶ネットワークみやぎ（略称：核廃絶ネット）」の第1回会議を行い、9団体1個人が参加しました。

今後のことについて以下のように決定しましたのでお知らせします。



<核廃絶ネットの体制>

- 会 長 木村 緋紗子さん（宮城県原爆被害者の会 会長）
事務局長 川名 直子（宮城県原水爆禁止協議会 事務局長）
会 計 佐々木 ゆきえさん（新日本婦人の会宮城県委員会 会長）
事務局 加藤 房子さん（みやぎ生協連）
遠藤 義輝さん（みやぎ生協労組 委員長）
大賀 直純さん（宮城県民医連）
橋元 森雄さん（宮城県平和委員会 事務局次長）
佐々木 均さん（個人）

<主な取り組み>

- ① 日本被団協の始めた「日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める署名」

2022年1月22日までに10万筆を集める

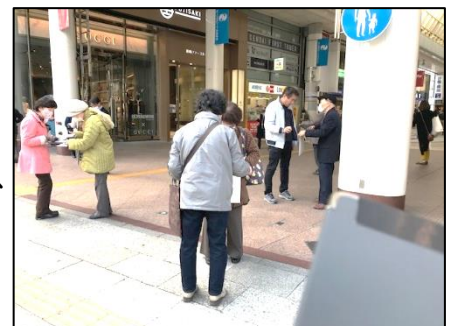
*今回、5名連記の署名用紙を10枚ずつ同封しました。コピーをして、ぜひ多くの方々に署名の協力を呼び掛けてください。

*肩書付きの1名用の署名用紙は、首長・議長・議員、各種団体等のトップの方用です。町内会長さんや社長さんなど、近所の方やつながりのある方にぜひお願いしてみてください。

- ② 毎月22日12時から13時まで、平和ビル前で署名行動を行う

新しく横断幕や署名板を用意しました。今後グッズをそろえながら賑やかに宣伝していきましょう！ぜひ皆さんも、核兵器廃絶のプラスターや横断幕持参でご参加ください。

第1回署名行動 2/22 15名 63筆を集約 ⇒



③ 4ヶ月に1回、会議を行う

3月・7月・11月の22日に会議を行います。次回は7月22日（木）14時半です。

*会議の案内を出すときに、集約した署名数の報告用紙もお届けします。会議に参加できる時には会議で、参加できないときは報告用紙で署名集約数を報告してください。

④ 自治体に働きかける

日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める意見書を採択した自治体を中心に、首長・議長、町内職員に署名のお願いをする。未採択の自治体に引き続き請願をしていく。

⑤ 宮城県原爆被害者の会の行事の支援を行う

5月23日 原爆死没者追悼平和祈念式典（戦災復興記念館）*22日に準備

7月23日 原爆パネル展プレ企画（福祉プラザ） *終了後パネル展準備

7月24～25日 原爆パネル展（福祉プラザ）

*今年のパネル展では、広島県立本松高校美術部の生徒が被爆者の証言を聞いて描いた絵のパネルや木村さんの証言の油絵も展示されます。ぜひ足を運んでください！

<財政について>

ヒバクシャ国際署名連絡会宮城の残金が30,146円、その中から署名板や横断幕の代金、発送代などを支出し、現在残金が19,041円です。今後の活動のために、今回賛同金のお願い文書と振込用紙を同封しました。ぜひ団体・個人も皆様のご協力をお願いします。

お知らせ・お願い

◎「核廃絶ネット」結成と、日本政府に提出する署名について広く市民の皆さんに知っていただくために、5月22日には、ミニ集会・パレード・署名行動をセットで行う「核廃絶 PeaceWave in みやぎ」を行います。チラシを同封しました。コロナ対策をして是夫ご参加ください。

◎ぜひ周りの方々に「核廃絶ネット」への加入を進めてください。個人参加も大歓迎です！核兵器禁止条約が発効した今年は、核廃絶の前進のために大事な位置づけとなりる年です。日本政府の姿勢を変える、または日本政府そのものを変えるために、力を合わせていきましょう！

◎「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める」意見広告の取り組みが行われます。

7月7日の全国紙に、1面カラーで掲載されます。

ぜひ賛同していただきますようお願いいたします。一口

1000円です。「宮城県」と分かるように振込用

紙にお書きください。裏面に賛同者の名前を書く欄

がありますが、一人でも複数人が一緒にでも、組織

・団体でも構いません。ただし、賛同者のお名前は

意見広告には記載されませんので、ご了承ください。



